

ニッセイ／コムジェスト 新興国成長株ファンド

(年2回決算型) / (資産成長型)

愛称: エマージング・セレクト (年2) / (成長)

ファンドの特色

1. 主に新興国の株式に投資します。
2. 相対的に高い利益成長が持続すると見込まれる銘柄を、成長企業への長期投資で定評のあるコムジェストが厳選します。
3. 決算頻度および分配方針の異なる2つのファンドから選択いただけます。

飛躍的な発展が期待される新興国

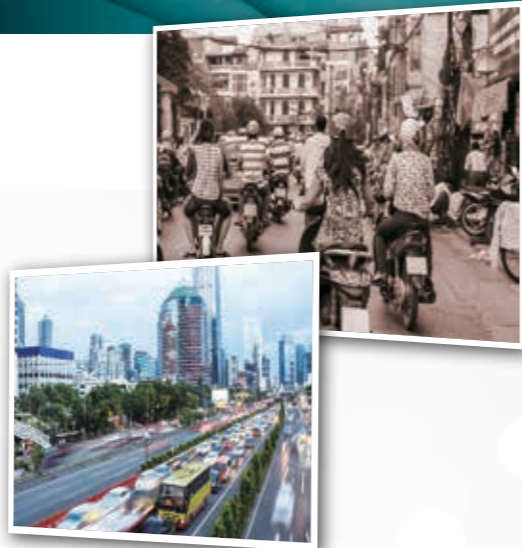
新興国発展のキーワード

「リープフロッグ」

LeapFrog (蛙飛び)。段階的な進化のステップを踏まず、一足飛びに最先端の技術・サービスが広がること。



多くの**新興国**では
固定電話の普及を経ずにスマートフォンが普及しました。
電力インフラの整っていないアフリカでは、
先進国でも普及が急がれる再生可能エネルギーが、
発電量の過半を占めるようになるとの予測もあります。
先進国と異なりインフラや法規制の整備が遅れている新興国。
その分しがらみがなく新たなものを取り入れやすいという面があり、
今後も**リープフロッグ**で**飛躍的な発展**が期待されています。



新興国企業は玉石混交。

問われるのは、銘柄選択のチカラ。



”質の高い成長企業”を厳選、長期投資するコムジェストの運用

特徴①

持続的な二桁の利益成長

5年以上、年平均10%以上のEPS (1株当たり純利益) 成長が持続する見込みであることが銘柄選択の必須条件。

特徴②

徹底した議論にもとづく厳選投資

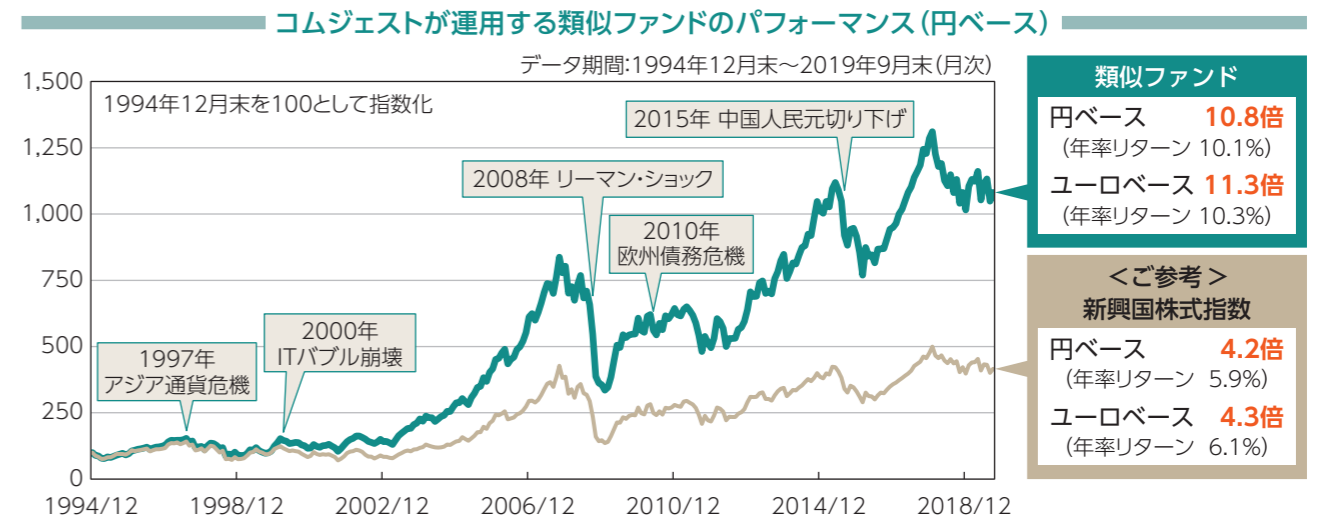
投資銘柄に対する確信度は希薄化させてはいけない。
プロフェッショナルとして**30~50銘柄**を選び抜く。

特徴③

信頼できる経営者の企業に長期投資

信頼できる経営者の存在が銘柄選択の必須条件。
5年超の投資期間に耐えうる銘柄を選別し、忍耐強く投資。

20年を超えるコムジェストの卓越した運用実績



出所) コムジェスト・アセットマネジメント、FactSetのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 新興国株式指数: MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み) ユーロベースの1998年以前 (ユーロ導入前) はフランス・フランベース

上記の類似ファンドの運用実績は、コムジェストが当ファンドと同様の運用方針で新興国株式に投資を行う代表口座 (ユーロ建て) のパフォーマンス (報酬等コスト控除前) を示したものです。当ファンドや当ファンドの主要投資対象であるコムジェスト・エマージング・マーケット・ファンド (適格機関投資家限定) の運用実績ではありませんので、あくまでご参考としてお考えください。

新興国の成長は、息の長い投資テーマ

投資するタイミングに迷ったら...

投資信託説明書 (交付目論見書) のご請求・お申込は

設定・運用は



商号等: ニッセイアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第369号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意いただきたい事項】 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果 (損益) はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書 (交付目論見書)、契約締結前交付書面等 (目論見書補完書面を含む) の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。資料中の画像等はイメージをお伝えするものです。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益 (経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買取引) を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。

息の長い投資テーマに投資したいけど、いつ買っていいのかわからない・・・
投資タイミングが難しい・・・

それなら

投信積立

で始めて
みませんか？

投信積立の3つの「できる」



長期投資

長期的に投資を続けることによって、短期的な相場の動向に左右されにくくなる傾向があります。



時間分散

投資タイミングを分けることで、高値掴みや安い時の買い損ねを避けることが期待できます。



銘柄分散

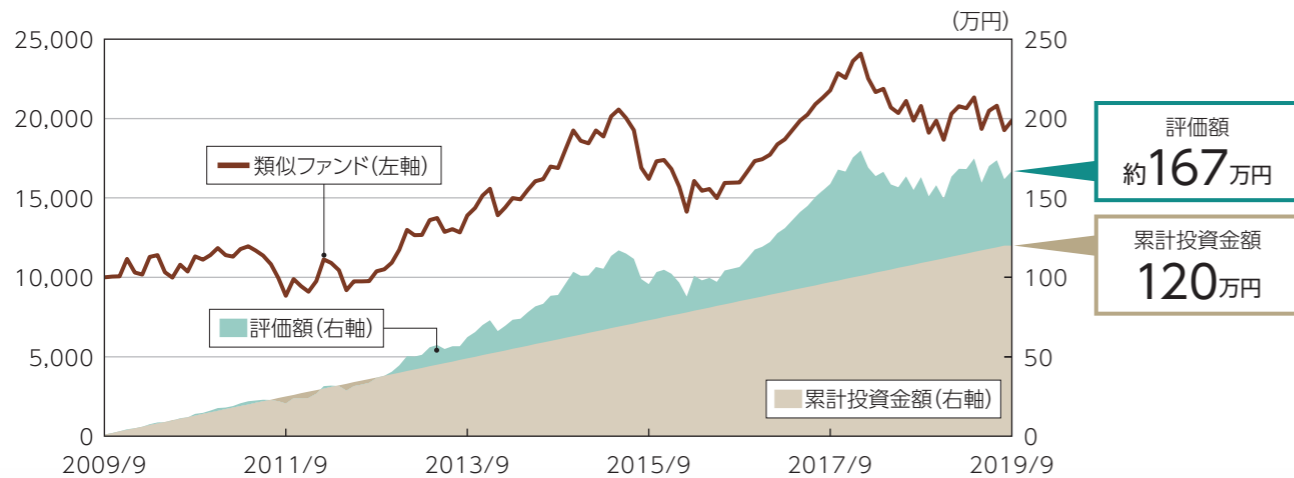
値動きの異なる複数の銘柄に投資することで、全体の値動きを緩やかにする効果が期待できます。

投信積立の
いいところ

購入タイミングに悩まない

定期的買い付けを行う投信積立なら、購入タイミングによる損益の振れ幅を抑えることが期待できます。

コムジェストが運用する類似ファンドに毎月1万円ずつ10年間投資した場合のシミュレーション



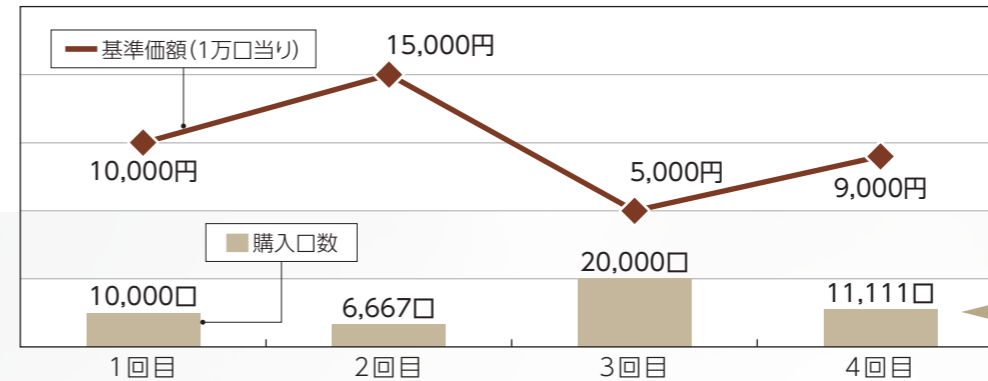
データ期間:2009年9月末～2019年9月末(月次)
類似ファンドは円ベース、2009年9月末を10,000として指数化。類似ファンドの詳細については、表面をご参照ください。
上記は、類似ファンドの月次騰落率を用いて簡便に計算したシミュレーションです。購入時手数料・税金等は考慮しておらず、実際の投資成果とは異なります。上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

投信積立の
いいところ

平均購入単価を下げる

同じ投資信託などを定期的に一定額ずつ購入する投資方法を「ドル・コスト平均法」といいます。基準価額が高い時には購入口数は少なくなり、基準価額が安い時には購入口数が多くなります。結果として、平均購入単価を下げる効果が期待できます。

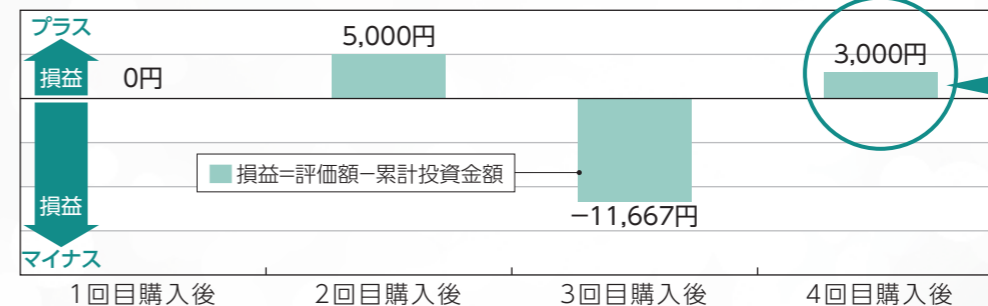
投資信託を毎回1万円ずつ購入する場合のイメージ



基準価額が高い時には少なく、安い時には多く買える

	1回目購入後	2回目購入後	3回目購入後	4回目購入後
累計購入口数	10,000口	16,667口	36,667口	47,778口
累計投資金額	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円
評価額	10,000円	25,000円	18,333円	43,000円

1万口当り
平均購入単価 **8,372円**



基準価額が9,000円になったにも関わらず、平均購入単価が下がったことにより、損益がプラスに

※上記は架空の基準価額を用いて計算したものであり、実際の基準価額を示唆するものではありません。また、購入時手数料等は考慮していません。ドル・コスト平均法は相場下落時における損失を防止するものではありません。

これからの「人生100年時代」、
積立投資でコツコツお金を育てよう。



【投資リスク】

- 当ファンドは、主に外国の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。**
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「株式投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【ファンドの費用】

- 購入時手数料: **上限3.3%(税抜3.0%)**
- 信託財産留保額: なし
- 運用管理費用(信託報酬): **最大で年率2.024%(税抜1.84%)程度**
- 監査費用: 上限年率0.011%(税抜0.01%)
- その他の費用・手数料: 組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等
- 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。